

壺ノ会

【トークショーゲスト】

秋分の季

【演目】

長 長 唄新曲
唄 唄 もみじ橋
秋の色種



昼の部
中村祥子
Kパレエカンパニー
プリンシパル



夜の部
砺波洋子
中国算命学研究者

Umekawa Ichinosuke
The season of autumnal equinox



梅川壺ノ介 舞踊会

壺ノ会 『秋分の季』 2018年9月29日 土曜日

○時間 【昼の部】13時開演(12時半開場) 【夜の部】16時開演(15時半開場)

○会場 文春ギャラリー (東京都千代田区紀尾井町3-23 文藝春秋西館1F)

○チケット 6,000円(税込)全自由席

○問合せ 壺ノ会事務局 070-3275-2111/ mail@umekawaichinosuke.jp

<http://umekawaichinosuke.jp>

後援: こだま食品株式会社

秋分の季

皆さま、こんにちは。
日に日に秋風の心地良い季節となりました。皆さまにおかれましてはますます清栄のこととお喜び申し上げます。

私ごとではございますが今年四月に梅川壺ノ介一周年記念公演をセルリアンタワー能楽堂で無事に終えることができました。記念公演では私が心より尊敬しております、人間国宝坂東玉三郎先生に特別出演して頂きました。この経験は私にとって大きな大きな勉強となり、また人生に刻まれる大きな舞台を勤める機会を頂きました。そして今回、長らくお休みをしておりました、私が主催致します舞踊会【壺ノ会】を今秋に開催させて頂く運びとなりました。

壺ノ会について、日本の四季に沿って、その季節にあった舞踊や対談をご用意し、毎回会場も変え、お客さまとの距離はもちろん、普段劇場では体感できない舞踊会となっております、ぐっと身近に感じて頂けます舞踊会でございます。今回は『秋分の季』でございます。日本の秋ははっと一瞬、時が止まるような美しさがあり、何とも奥ゆかしいものがございます。『秋分の季』では秋の舞踊、ゲストをお招きし、スペシャルトークショーをご用意しております。

今回のトークショーのゲストには昼の部にはバレエ界より《Kカンパニープリンシパル》中村祥子さん、夜の部には《中国算命学研究家》砺波洋子先生をお迎えします。それぞれの世界のお話、エピソード、そして秋の過ごし方などに迫ってみたいと思います。どうぞ、日本の秋を心ゆくまで堪能下さいませ。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。会場でお会いできますことを心より楽しみにしております。

梅川壺ノ介 拝

Umekawa Ichinosuke

1983年1月7日、大分県日田市生まれ。

2005年、東京バレエ団に入団。モリスベジャール作品「ボレロ」、古典「ジゼル」など多数出演。その後、日本の伝統文化に目覚め、2007年に国立劇場養成課の歌舞伎俳優の研修生に。養成課では歌舞伎実技をはじめ、立廻り、長唄、三味線、義太夫、太鼓、鼓、箏曲、茶道など歌舞伎の基礎を学ぶ。

研修2年目、歌舞伎俳優で人間国宝でもあられる坂東玉三郎氏と出会い、日本舞踊の真髄を学ぶなど多大な影響を受ける（なお現在も玉三郎氏とは独り立ちした今もなお同じ舞台上に立ち、芸を伝承し続けている）。

2010年に養成課卒業後、中村獅童一門に入り、中村獅二郎の芸名で初舞台へ。「助

六由縁江戸桜」、「仮名手本忠臣蔵」他出演多数。初舞台からわずか三年目にして自身初となる舞踊会を開催し大成功を収め、これを機に各地で日本舞踊を踊り始める。

そして2016年、歌舞伎俳優から日本舞踊を専門とした舞踊家へ転身し「梅川壺ノ介」へ改名。以降、日本舞踊の世界だけに捉われず、古典や現代アートとの融合作品を数多く手掛け、テクノロジーやクラシック音楽とのコラボ、また神社仏閣や美術館を舞台とした取り組みなど、枠に捉われず幅広く活躍。

最近では海外での文化交流及びワークショップや、坂東玉三郎氏のトークショー・ディナーショー司会、映画出演やモデル、ラジオパーソナリティーの他にも文化服装学院にて日本舞踊の非常勤講師や水郷ひた観光親善大使も務めるなどマルチに活躍している。

GUEST 昼の部



中村祥子

Kバレエカンパニー
プリンシパル

佐賀県出身。6歳よりバレエを始める。1996年ローザンヌ国際バレエ・コンクールでスカラシップ賞 / テレビ視聴者賞を受賞。シュツットガルト・ジョン・クランコ・バレエスクールに留学後、1998年シュツットガルト・バレエ団に研究生として入団。ウィーン国立歌劇場バレエ団を経てベルリン国立バレエ団・ハンガリー国立バレエ団でプリンシパルを務める。2015年9月より日本に拠点を移し、ゲスト・プリンシパルとしてKバレエカンパニーに在籍。熊川版『白鳥の湖』『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』『シンデレラ』『ジゼル』『ドン・キホーテ』など多数の作品で主演し、2017年10月には初演キャストとして熊川振付『クレオパトラ』のタイトルロールを踊る。

16年第66回芸術選奨 文部科学大臣賞（舞踊部門）、第47回舞踊批評家協会賞受賞。18年第39回橘秋子賞 優秀賞受賞。

GUEST 夜の部



砺波洋子

中国算命学研究家

1955年富山県生まれ。中国算命学の泰斗、故鹿島正一郎氏に師事し、その教えのすべてを受け継ぐ。20年に及ぶ経歴の中で、延べ1万人以上の様々な相談に応じてきた。現在は学問としての算命学を基礎におきながら、相談者の発する「気」の流れをみながらカウンセリングを行う。企業家のコンサルタントとしても活躍中。

2018年9月29日 土曜日

○時間 【昼の部】 13時開演（12時半開場）

【夜の部】 16時開演（15時半開場）

○チケット 6,000円（税込）全自由席

【ご予約・お問合せ】 壺ノ会事務局

TEL: 03-6884-7224

E-mail: mail@umekawaichinosuke.jp

○会場 文春ギャラリー



東京都千代田区紀尾井町 3-23 文藝春秋西館 1F

- ・東京メトロ有楽町線「麹町」駅2番出口から徒歩3分
- ・東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅6番出口から徒歩8分
- ・JR中央線・総武線「四ツ谷」駅赤坂口、東京メトロ丸の内線・南北線「四ツ谷」駅1番出口から徒歩10分

